

東京工業大学 廃止措置技術・人材育成フォーラムのご案内

文部科学省 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業  
廃止措置研究・人材育成推進事業

「廃止措置工学高度人材育成と基盤研究の深化」

事業代表者 東京工業大学 小原 徹

東京工業大学先導原子力研究所では、平成 26 年度より文部科学省英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 廃止措置研究・人材育成推進事業「廃止措置工学高度人材育成と基盤研究の深化」を開始いたしました。本事業では、廃止措置に不可欠な人材の育成と基盤的な研究の推進により大学として福島第一原子力発電所の事故収束に貢献することを目標としております。平成 26 年 10 月にプログラムを開始してから種々の人材育成活動、研究活動に取り組んでまいりました。ついては、東工大での取り組みとその成果についてご報告を行い多方面からご意見を頂くことを目的としたフォーラムを企画いたしました。

今回のフォーラムではマサチューセッツ工科大学ロナルドバリンジャー教授をお招きして、米国大学における廃止措置に関連した分野の研究活動についてのご講演をいただきます。また、産業界において福島第一原子力発電所の廃炉に精力的に取り組んでいる IRID（技術研究組合 国際廃炉研究開発機構）とのスモールワークショップの位置づけで、デブリ取出しの技術開発、臨界管理技術などについてのご講演も計画しております。

報告会・講演会の最後には情報交換会がございますので、ご都合のつく方はぜひご参加ください。

記

主催：東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所

日時：平成 30 年 1 月 10 日（水） 9：00～19：00

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 大岡山西 8 号館 10 階大会議室

プログラム：

9：00～ 9：05 開会挨拶 矢野豊彦（東工大先導原子力研究所所長）

9：05～ 9：10 ご挨拶 嶋崎政一（文部科学省原子力課廃炉技術開発企画官）

【第 1 部 米国における廃止措置関連分野の研究活動】（日英同時通訳あり）（座長：小原徹）

9：10～10：30 Precursors for Crack Initiation in Carbon Steel Piping in CO<sub>2</sub>-Containing

Aqueous Environments

Ronald Ballinger (MIT)

10：30～10：45 （休憩）

【第 2 部 東工大における人材育成活動及び基盤研究】（座長：加藤之貴）

10：45～11：00 天然鉱物を利用した Cs、Sr 回収・固定化技術 吉田克己（東工大）

11：00～11：20 難分析核種分析 塚原剛彦（東工大）

11：20～11：40 デブリ取り出し時の未臨界確保方策 高木直行（都市大）

11：40～12：00 デブリ取り出し時の再臨界事故解析 小原 徹（東工大）

12:00～13:20 (お昼休憩)

【第2部-午後の部】(座長:竹下健二)

13:20～13:40 材木の除染技術

鷹尾康一郎 (東工大)

13:40～14:10 土壌の汚染除去と回収・固化技術

竹下健二 (東工大)

14:10～14:30 シビアアクシデント後の遠隔計測技術

遠藤 玄 (東工大)

14:30～14:50 東工大における廃止措置工学人材育成活動

赤塚 洋 (東工大)

14:50～15:05 (休憩)

【第3部 IRIDにおける研究開発】(座長:鷹尾康一郎)

15:05～16:05 福島第一の廃炉に向けた研究開発の現状と課題 燃料デブリ取り出しの技術開発

奥住直明 (IRID)

16:05～16:45 現実的な臨界リスクの評価手法の検討

森本裕一 (IRID/日立GE)

16:45～17:00 (休憩)

【第4部 総合討論】(座長:小原徹)

17:00～17:25 総合討論・意見交換・今後の展望

17:25～17:30 閉会挨拶

小原 徹 (東工大)

【情報交換会】

17:45～19:00 東工大 生協第1食堂 (会費:社会人3,000円、学生:1,000円)

以上

(20171227-2)

### 会場および周辺食事場所のご案内

